

県高P連 研修会開催報告&予告

令和6年1月19日（金）、元島根県高P連会長で、一畑薬師館長の「飯塚大幸」様をお招きし、「人として、高校生の子供をもつ親として、この不安定な世の中をどう生きるか、子供や家族とどうかかわるか」〜六つの徳目より〜と題して、ご講演いただきました。また、講演会の後、各地区（7地区）に分かれて協議会を行いました。

ご講演では、「施す」「戒める」「耐え忍ぶ」「努力する」「見つめる」「明らかにする」の六つの実践（徳目）や「有り難う」「諸行無常」「おかげさま」「一期一会」「朝は希望に目覚め 昼は精進に生き 夜は感謝に眠る」のそれぞれの言葉の意味するところを、飯塚様のご経験を交えながらお話頂きました。参加者からは、「自分の心を見つめ、

これまでの自分の『生き方』『在り方』を振り返りながら、これからの自分の『生き方』『在り方』に思いを巡らせる、いい時間を過ごさせてくださいました。」「一期一会、一日一日を大切に生きていきたいという思いを、改めて強く感じさせていただきました。」などの感想が聞かれました。

講演会後の協議会では、各地区の協議会や講演内容等について熱心な協議が行われました。参加された65名の皆様、ありがとうございました。

本年度の研修会は、令和7年1月24日（金）に開催し、飯塚様と同じく島根県の前PTA会長の「中村学」様をお招きし、ご講演いただく予定です。中村様は「笑う門にはいい介護の会」の代表や、保育園の園長をお勤めです。かつて、吉本興業所属の芸人として活躍され、「笑っていいとも」という番組に12回も出演されたという中村様が発する言葉に『介護とは親が命がけで最後の子育て』という言葉がごございます。その言葉が意味するところは？

是非、たくさんの方の参加をお待ちしています。（参加方法については11月頃に各学校へお知らせします）



【事務局からのお知らせ】

山口県公立高等学校PTA連合会ホームページから、これまでに発行された全国高P連会報、山口県高P連会報をご覧になることができます。ぜひご覧ください。(https://ymg-kpren.jp/)

見舞金給付事業

☆ 傷病見舞金

補償期間

4月1日～翌3月31日

見舞金負担金

全日制 300円

定時制 150円

被保険者

*生徒（日本スポーツ振興センターの決定に基づき給付）

見舞金 最高4万円

香料 3万円

*保護者（PTA活動中のみ）

入院見舞金 最高3万円

香料 3万円

☆ 障害見舞金10万円

☆ 死亡見舞金10万円